

国内・欧米自動車メーカー向け外装モール用材 独自ステンレス鋼種・意匠バリエーションのご紹介 ～耐食性と意匠性に優れ、コストダウンや環境負荷低減にも貢献～

日本金属株式会社（本社：東京都港区、取締役社長：下川康志、証券コード：5491）は、国内・欧米自動車メーカー向け外装モール用材において、素材を薄く加工（圧延）するプロセスにおいて培った技術により、高い表面品質、表面仕上、材質などの豊富なバリエーションを有しております。車のデザインや使用環境に応じた選定が可能で、国内はもとより海外でも多くの自動車メーカーに採用され、高い世界シェアを誇ります。

日本金属の自動車向け外装モール用材はコイル（帯鋼）からの連続加工が可能であり、成形やプレス加工の加工金型を全ての仕上で共有できます。圧延技術で高い意匠を実現することから、研磨や塗装、アルミの様に表面処理を実施する必要がなく、お客様の工程省略や歩留り向上などに貢献する製品で、第11次経営計画「NIPPON KINZOKU 2030」のビジョンに沿い、Near Net performance（＝最終製品に要求される性能を素材で実現する製品）をキーワードに、新たなニーズに対応した当社独自の製品です。第11次経営計画の柱となる新アイテムのひとつとして、今後の販売拡大を目指してまいります。

また、日本金属の外装モール用材はお客様での環境負荷低減が可能なため、当社独自の基準で認定する環境配慮製品「エコプロダクト」でもあります。当社は2050年のCO₂排出量 Net Zero を目標としており、エコプロダクトの拡販を通じてカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。



自動車モール用材箇所（黄色着色部）



試作サンプルの一例（左：PW仕上、右：FB仕上）

■特長

1. 独自ステンレス鋼種

- ・外装モール用材として、「NK-430MA」および「NK-436L-NB」の独自ステンレス鋼種を採用頂いております。
- ・両鋼種ともステンレス鋼の代表鋼種である SUS304 と同等の耐食性を有しております。
- ・Ni 含有量が少ない（0.6%以下）為、価格変動が抑えられる素材となります。
- ・欧州の外装モールで多く使用されているアルミと比較すると、ステンレス鋼は耐食性が高く、アルミの様に表面処理（アルマイト処理）を必要とせず使用することが出来る為、環境負荷低減と工程削減によるコストダウンが可能です。

表 1 鋼種一覧

No.	鋼種名	概要
1	NK-430MA	<ul style="list-style-type: none">・ SUS430 をベースに外装モール用材として、耐食性および深絞り加工成形性を改善させた鋼種・ SUS304 と同等レベルの耐食性を有する・ Ni 含有量が少なく（0.6%以下）、SUS304 よりもコストダウンが図れる
2	NK-436L-NB	<ul style="list-style-type: none">・ 欧米メーカーの外装モール用材には耐食性を向上させるモリブデン（Mo）の添加された 436 L 系鋼種が規定されており、欧米仕様に合わせ開発した鋼種・ SUS304 と同等レベルの耐食性を有する・ NK-436L-NB は日本製素材として唯一、欧米自動車メーカーに認定されている

2. 意匠バリエーション（表面仕上）

- ・昨今の自動車外装モールの市場では、色合いやデザインが多様化しております。その中で、日本金属は様々な意匠バリエーション（表面仕上）を提供できます。
- ・特に「Fine Black®」仕上は、ステンレス電解研磨専門企業である株式会社東陽理化学研究所（本社：新潟県西蒲原郡弥彦村、代表取締役社長 宮崎 大晴）と共同開発し、“メタリック感のある黒色”の市場ニーズに応えた表面仕上となります。

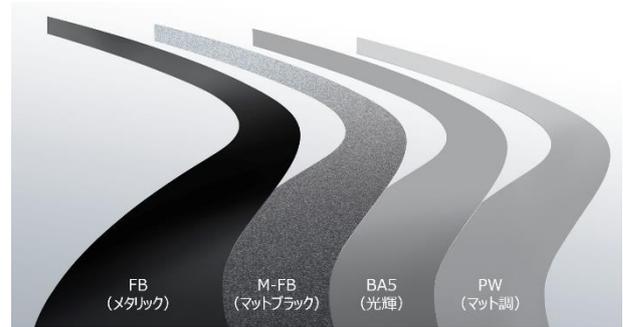
表 2 表面仕上一覧

No.	仕上名	概要
1	FB (Fine Black®)	<ul style="list-style-type: none">・ステンレス鋼の表面に極めて薄い透明な酸化皮膜を形成させ、光の干渉と吸収現象によって、メタリック感と深みのある黒を実現・表面は特殊な硬膜処理を施しており、耐食性、耐摩耗性に優れる
2	M-FB (マット調 FB)	<ul style="list-style-type: none">・市場における「つや消し」のニーズに応えるため、「マット調（つや消し）」の FB 仕上を開発
3	BA5 (Bright Annealing)	<ul style="list-style-type: none">・一般的な金属光沢のあるBA仕上（冷間圧延後の光輝熱処理による表面仕上）に加え、当社の独自技術によりさらに光沢を高めた「BA5」仕上
4	PW (Pearly White)	<ul style="list-style-type: none">・ステンレス鋼でありながら、落ち着いた風合いのサテン調（マット調）を実現した仕上

- ・どの仕上もお客様にて、コイル（帯鋼）からの連続加工が可能なため、成形やプレス加工の加工金型を全ての仕上で共有化できます。塗装やテープ貼りなどを行う加飾と比較し、初期コストや加工コストを削減できます。

3. 製造可能範囲

- ① 鋼種 : NK-430MA、NK-436L-NB
- ② 仕上げ : FB、M-FB、BA5、PW
- ③ 板厚×幅 : 0.3~0.5mm×最大 550mm
- ④ コイル（帯鋼）およびシート材で提供



本リリースに関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 総務部

TEL : 03-5765-8100

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/contact>

本製品及び技術情報に関するお問い合わせ先

日本金属株式会社 営業開発部

TEL : 03-5765-8110

<https://www.nipponkinzoku.co.jp/contact/stainless-steel>